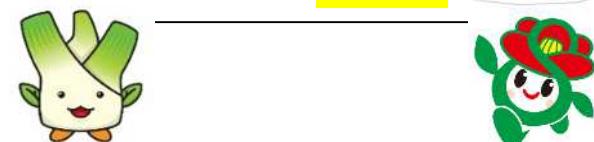


# 里庄町公共施設建替基本計画 概要版

## 計画の目的

本町の中心部には、里庄町役場やフロイデと同じ敷地内に、中央公民館及び福祉会館が立地しています。この2施設は、近年、施設の老朽化による耐震性等の安全性確保や施設機能に対する要望が高まっており、誰もが利用しやすい安全・安心な施設の整備が求められています。

本基本計画は、利用する町民と勤務する職員の視点を取り入れ、2つの施設を新たに1つの施設として建替えるための方向性を明確にすることを目的に策定します。



## 中央公民館及び福祉会館の概要

中央公民館及び福祉会館では、里庄町文化協会をはじめ、多くの団体が町民同士の交流や親睦、技術の向上を図ることを目的として生涯学習等を行っています。また、避難所に指定されているため、災害時に被災者の安全を守る施設としての役割を担っています。

しかし、ニーズの多様化による施設の使い方の変化、建築年の経過による耐震性の懸念や老朽化が課題となっています。

## ▼施設の概要

建物名称	中央公民館	福祉会館
外 観		
延床面積	1,465.97 m <sup>2</sup>	1,352.09 m <sup>2</sup>
建 築 年	昭和 53 (1978) 年	昭和 45 (1970) 年
経過年数	47 年	55 年
耐震基準	旧耐震基準	旧耐震基準
構 造	鉄筋コンクリート造 (RC造)	鉄筋コンクリート造 (RC造)
階 数	地上2階	地上3階

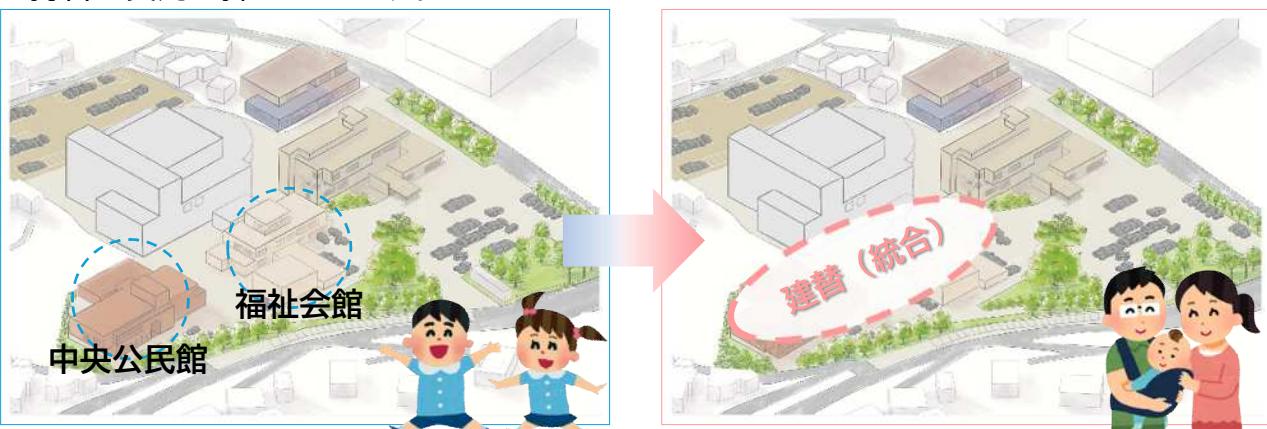
## ▼施設の課題

耐震性の不足	雨漏り	ユニバーサルデザイン対応の遅れ	設備機器の老朽化
外壁のひび割れ	部屋・収納スペースの不足	老朽化による建物の耐久性が低下	

## 新施設の必要性

中央公民館及び福祉会館の老朽度調査や費用対効果（メリット）、現状の課題を踏まえ、次の理由から建替えすることとします。

- ・改修工事をする場合、現施設の耐震基準の不足や著しい老朽化により多くの費用が必要です。
- ・改修工事により耐用年数（利用期間）を延長できますが、延長するほど改修費用が高くなることや既存施設内で新しい機能の面積確保を踏まえた試算を行った結果、建替えした方が費用対効果（メリット）が大きいという結果がでした。
- ・2つの施設を1つの施設へ統合することで、施設の移動がスムーズとなることや、維持管理費用を抑えられます。



## 基本理念・基本方針

施設の安全性確保と防災機能の維持・向上を図りつつ、人や文化、教育等との関わりを通して、地域で暮らす人々が豊かな心を育む場所の提供を目的として、基本理念及び基本方針を設定します。

基本方針 I 地域の利便性が高く、 <b>共生・協働</b> の場 となる施設	基本方針 II まちづくりや災害時の拠点となる、 <b>安全・安心</b> な施設
基本方針 III 機能的で働きやすく、 環境にやさしい施設	基本方針 IV 将来の変化に柔軟に対応できる施設

## 概算事業費

建替え費用 約18億円(税抜き) 町予算 約65億

→町予算のみで支払うと、そのほかの事業や  
緊急時に予算確保ができない可能性がある  
ため、起債や補助金を活用します。

例えば、年収650万円の方が、180万円の自動車を一括で購入すると、  
手持ちのお金が一度に減ってしまいます。そのため、生活費、病気や  
ケガなどのいざというときのためにお金を残しておくために、ローン  
を組んだり、購入補助などがあれば活用するといった考え方です。



# 里庄町公共施設建替基本計画 概要版

## 庁内職員アンケート

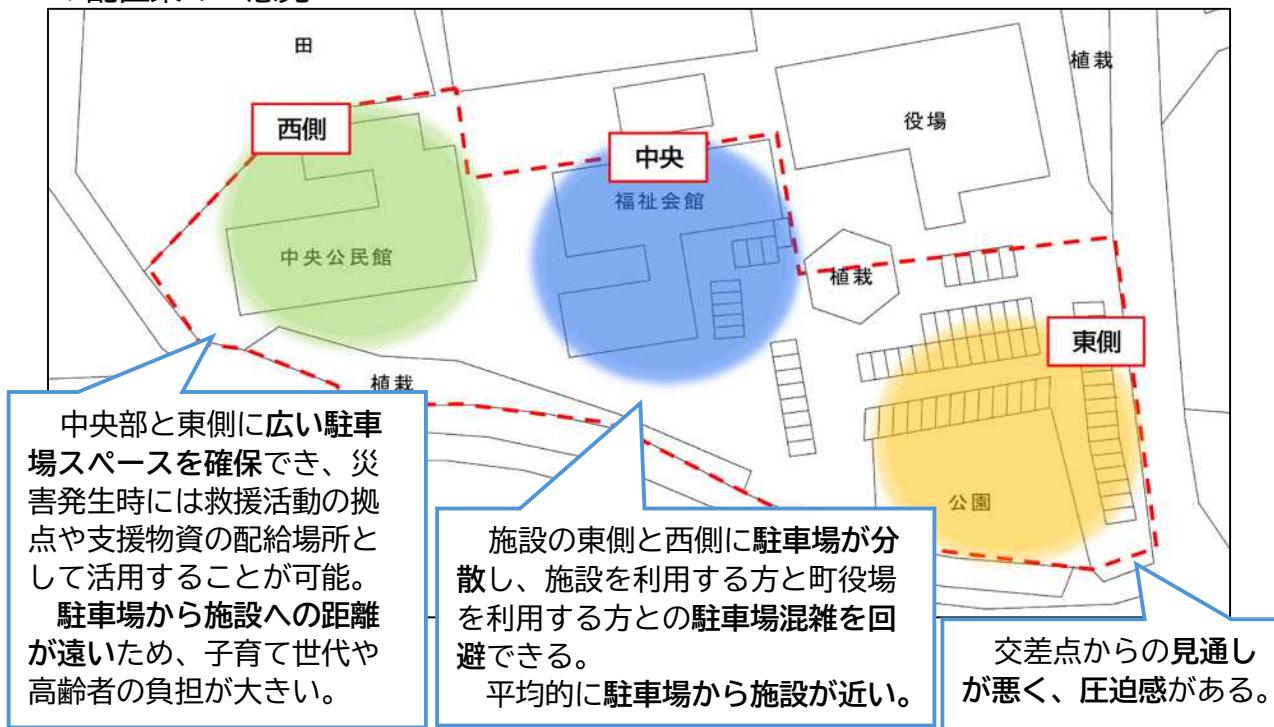
新施設の整備にあたり、新施設の位置については、同一敷地内にある町役場との連携や利用者の移動（動線）、敷地及び施設利用の利便性を踏まえ、庁内職員アンケートを実施し、最適な新施設の位置は、中央が最も多いためとなりました。

## 里庄町公共施設建替基本計画検討委員会

庁内職員アンケートを踏まえ、有識者による「里庄町公共施設建替基本計画検討委員会」にて配置案のメリット・デメリットを精査し、ご意見をいただきました。

日常利用する町民の利便性を踏まえ、中央配置の方がメリットが大きいという意見が多くありました。

### ▼配置案のご意見



## 意見交換会

配置案の結果を踏まえ、中央公民館及び福祉会館の定期利用団体による意見交換会を実施し、「誰もが使いやすい施設」をテーマとして、新施設に必要な機能・設備についてご意見をいただきました。



### 主な意見

エレベーター

ホール

Wi-Fi

使いやすいトイレ

休憩スペース

明るい施設

意見の詳細は、基本計画の資料編に掲載しています。

## 導入機能

意見交換会を踏まえ、新施設の機能を検討します。

◆町民サービス機能：  
ホール、交流スペース、窓口スペース

◆ユニバーサルデザイン：  
案内板、段差解消、エレベーター  
多目的トイレ、優先駐車場

◆防災拠点施設機能：  
耐震性の確保、避難スペース、Wi-Fi

◆情報発信機能：  
情報発信スペース、モニター  
(行政情報やイベント等)

◆防犯・セキュリティ機能：  
共用エリアと職員専用エリアの区分  
防犯カメラの設置

◆環境負荷の低減：  
自然採光、LED照明、太陽光発電

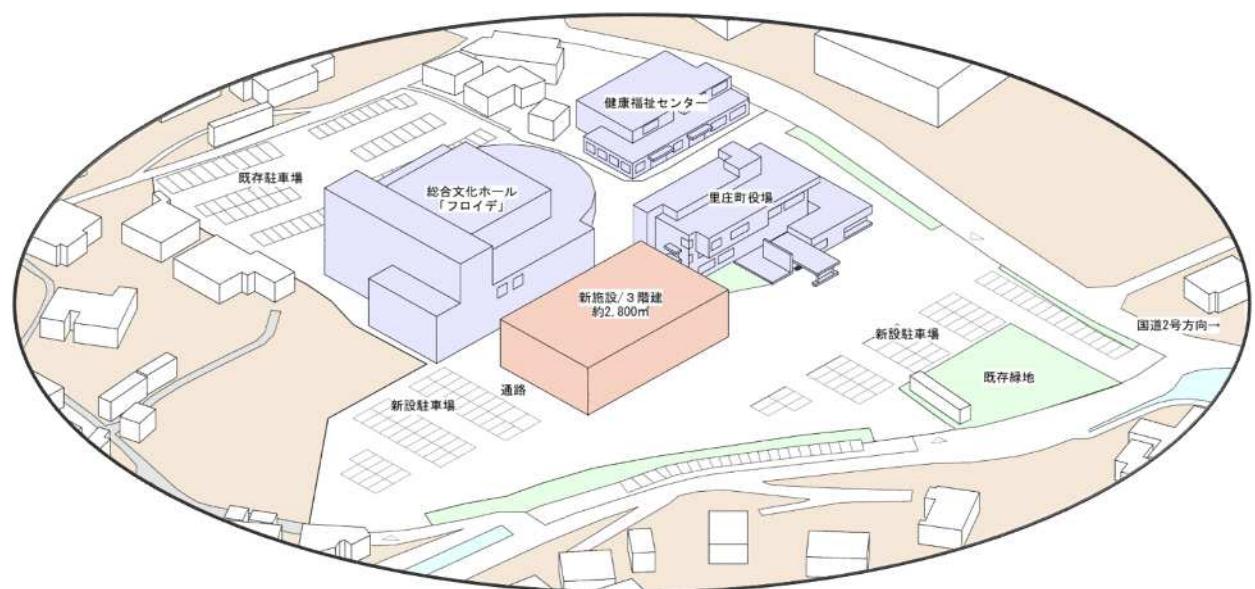
◆執務機能：  
柔軟性のある空間、ICT化

◆倉庫・書庫機能：  
文書管理、収納スペース

## イメージ図

庁内職員アンケートと里庄町公共施設建替基本計画検討委員会より、3つの配置案（西側、中央、東側）について意見調査した結果、敷地の使い方や町役場の連携を踏まえ、最も利便性が高い配置は、中央という結果が一致しました。

このため、新施設の配置は中央で検討を進めることとします。



※イメージのため、施設の規模や駐車場数は変更する可能性があります。